

二上山

M・T

期 日：12月10日（水） 晴れ

コース：近鉄二上神社口駅9：50→加守神社登山口10：00→大津皇子墓陵11：33→雄岳
山頂11：40→雌岳山頂12：04→上ノ太子駅14：52

参加者：M・T単独

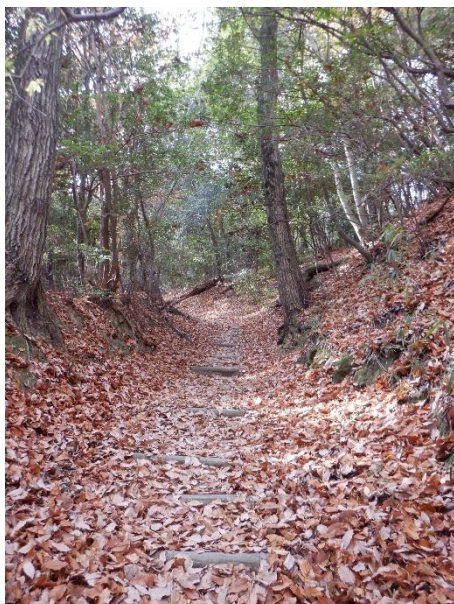
報 告：コースタイムが一番短いコースを選びました。登山口は加守神社脇に有ります。



神社脇の登山道



直ぐに階段の登山道となります。



新横浜始発6：00のひかりで新大阪へ向かいました。

新大阪駅はすっかり様変わりして駅案内を頼りに乗り換えて、二上神社口駅に辿り着く。コースタイムが短い分急坂が多く、しかも大半が階段でした。

落ち葉に埋もれた階段は見え難く歩くのに神経を使いました。

「現身（うつそみ）の人なる吾や明日よりは二上山を弟背（いろせ）と吾が見む」大津皇子を忍ぶ姉の大伯皇子が藤原京から二上山を眺めて詠んだ歌です（俄勉強）

雄岳手前に有る大津皇子の墓陵



墓陵から数分で雄岳山頂（517m）



雄岳から20分強で雌岳12：04分到着



陽が出ていたので日時計が12：00近くを指しているのがはっきり判りました。



雌岳473mの山頂三角点



雌岳山頂からの眺望は素晴らしく奈良盆地が一望出来ます。

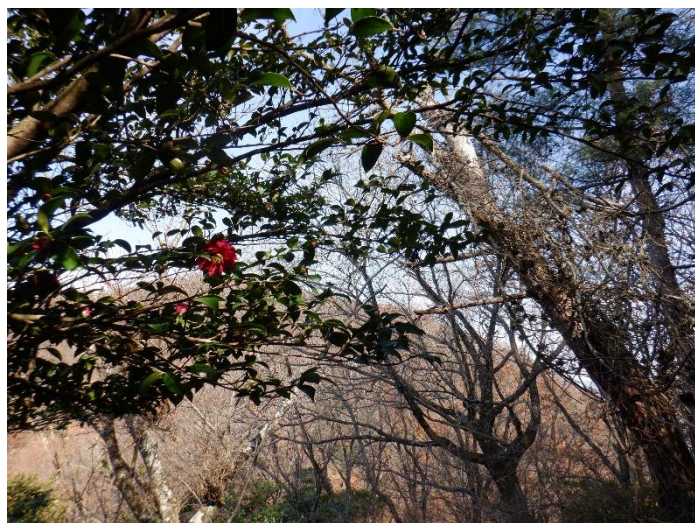
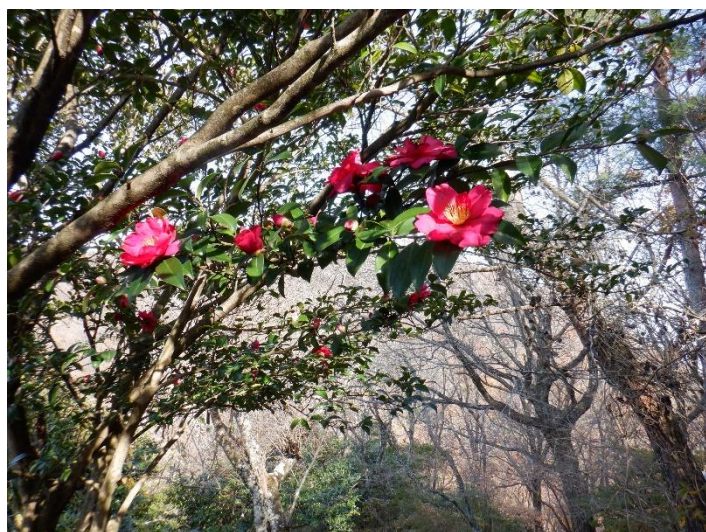
残念ながら、私には大和三山を特定することは出来ませんでした。多くの方が山頂からの眺望を楽しんでいる中に腰を下ろし仲間入りをしました。ゆっくりランチタイムを楽しみ下山開始。



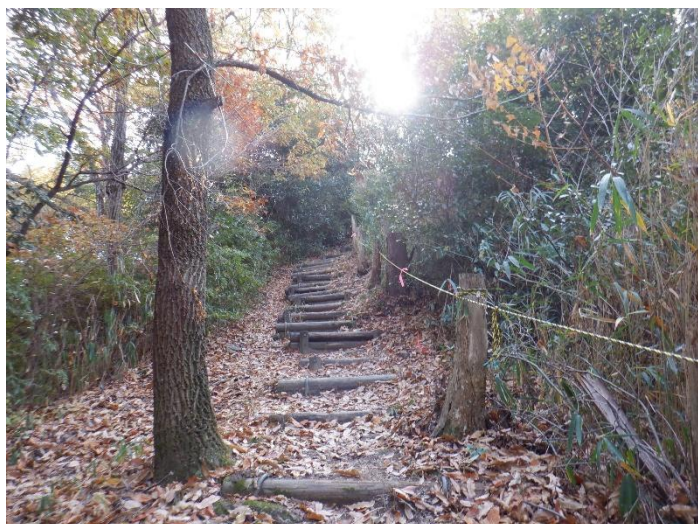
山頂近くは椿が満開



椿の向こうには雄岳（？）



下山は聖徳太子と関係の有る上ノ太子駅と決めていました。太子の建てた3つの寺院の一つが叡福寺で別名上ノ太子と言われています。太子は生前この地に自分を葬ってほしいと願い叡福寺北古墳に眠っています。近くには太子の父親用明天皇陵（春日向山古墳）も有ります。今回は時間が無くて訊ねる事が出来ませんでした。屯鶴峯分岐迄行きそこから別れて上ノ太子駅に向かいました。





此方に下山する人は少なく寂しい道を一人歩きます。相変わらず階段の上り下りを繰り返します。分岐が多くスマホ片手にヤマップを確認しながら進みました。地元の方達の大事な散歩道と実感しました。



歩いている場所はダイヤモンドトレイルの一部で、時々トレイルを表す石柱が現れます。奈良県から大阪府迄の45キロの縦走路で金剛山迄続いています。因みに、上ノ太子駅は大阪最後の駅で次の二上山駅は奈良県です。なので、この日は奈良から大阪まで歩いた事に成ります。



階段はもう沢山と思いながら登り下りを繰り返します。

思いがけずツツジが咲いていました。



屯鶴峯と上ノ太子駅への分岐です



分岐から只管車道を歩いて上ノ太子駅につきました。

